

薬局新聞



2020年
夏号



くすいの話 vol.2 (睡眠薬)

種類と特徴(半減期)

「()内数字は半減期(単位:時間)。 ※半減期とは、薬成分の血中濃度が半減するまでの時間」
ベンゾジアゼピン(BZD)受容体作動薬

BZD系	大量服用時も、生命を失う危険性は少ない。 睡眠誘発・抗不安・筋弛緩・抗痙攣作用など有。
非BZD系	構造は異なるが、BZD受容体に作用する。

★作用時間(半減期)

超短時間型	ゾルピデム(2) < ハルシオン(2~4) < ゾルピクロン(4) < ルネスタ(5)
短時間型	エチゾラム(6) < フロチゾラム(7)
中間型	フルニトラゼパム(24)、エスタゾラム(24) < ニトラゼパム(28)
長時間型	クアゼパム(36)

メラトニン受容体作動薬 …ロゼレム(0.9)

食後投与において血中濃度低下。

催眠作用は弱いが安全性が高い。反跳現象や依存が生じにくい。

睡眠-覚醒リズムを改善し鎮静作用や抗不安作用によらない睡眠を誘導。

オレキシン受容体拮抗薬 …ベルソムラ(10)、テエピゴ(30)

覚醒物質であるオレキシン受容体への結合を可逆的に阻害。

バルビツール酸(BB)系、非バルビツール酸(非BB)系

優れた催眠作用。依存や耐性が生じやすい。大量服用で致死的危険性有。

BB:フェバルピタール、非BB:フロバリン(12)

よくみられる副作用

持ち越し効果:効果が翌朝以降も持続。日中のふらつき、脱力、頭痛、倦怠感。

健忘: 服薬してから入眠するまで、中途覚醒時、朝覚醒後の出来事・行動が思い出せない。

反跳性不眠: 睡眠薬を連用してよく眠れている状態で

突然服用中断すると、服用開始前より強い不眠が出現すること。

臨床用量依存: 臨床用量で良好な睡眠をとれるようになった時に、

減量・中止をすると、再び不眠が出現するために、減量・中止出来なくなった状態。

話題の新薬 (2020.7.6 発売)

デエピゴ錠(2.5mg、5mg、10mg)

一般名: レンボレキサント

適応: 不眠症

禁忌: 重度肝障害

副作用: 日中の眠気

半減期: 約 30 時間

特徴: 2 種のオレキシン受容体を阻害することで、覚醒を抑制し正常な睡眠を促す。



睡眠障害(不眠症)

★入眠困難

寝つきが悪い状態。超短時間型・短時間型が有効。

★中途覚醒

何度も目が覚める状態。中間型・長時間型が有効。

★早朝覚醒

通常の起床時刻の 2 時間以上前に覚醒し、

その後眠れない状態。中間型・長時間型が有効。

★熟眠障害

睡眠時間は十分だが、深く眠った感覚がない。

お気軽に
ご相談下さい



東加古川病院 薬局
加古川市平岡町新在家 1197-3

